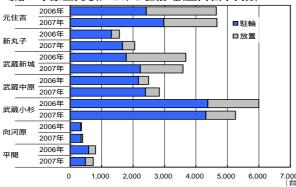
## 中原区の現状と主な課題

武蔵小杉駅周辺では、民間活力を活かした大規模な住居系の開発や商業施設の整備が進められており、それに併せて公共公益施設の駅周辺への再配置などが進められています。 2009年度には JR 横須賀線・武蔵小杉新駅の開業が予定されています。

これらのまちづくりの進展による人口の流入と集中に対応するため、駅周辺の行政サービス機能の充実とともに、駐輪場等の整備、通学路や学校生徒の受け入れ体制の整備が必要です。また、増加する子育てニーズに対応するため早急な子育て支援が求められるとともに、子育て世代が安心して子育て・子育ちできるような地域支援が必要です。

区民の地域間移動については、武蔵小杉駅をは じめ、元住吉駅、武蔵新城駅等鉄道駅周辺では、 平坦な地形を背景に自転車の利用が多く、放置 自転車が多く見られ、道路交通の円滑化と安全 性が阻害されています。これらの改善に向け、 これまで区民と共に自転車利用者に対して駐 輪場利用の呼びかけなどを行い、成果を上げて います。今後も駅前の再開発事業が進められる 中で民間活力を活かした放置自転車対策が必 要です。

<sub>駅名</sub> 中原区内駅における駐輪・放置自転車台数



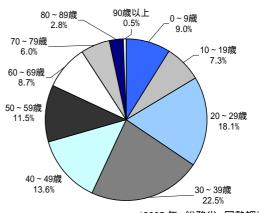
(川崎市内鉄道駅周辺における放置自転車等実態調査)

南武線 5 駅、東横線 3 駅を中心に商店街が形成されてきましたが、近年、商店街加入店舗は減少傾向にあります。今後は、商店街が地域コミュニティの核として、地域情報や交流の場となることにより地域コミュニティづくりの促進が期待されることから、商店街と地域住民等が連携し商店街の活用などに取組むことが必要です。

中原区の人口・世帯数は共に市内7区の中で最も多く、人口構成では20代から30代の若い世代が多くなっています。

また、世帯構成では単身世帯の比率が高いことなどに起因する空き巣などの被害件数が県内でも上位に位置しています。地域住民をはじめ、警察などと連携を図りながら地域防犯に向けた取組の推進が求められています。

#### 中原区年龄区分別人口割合



(2005年 総務省 国勢調査)

人口流入の進む住宅地は、近年、集合住宅を中 心とした都市型住宅地へと変貌しています。

一方で、多摩川、等々力緑地、井田山、二ヶ領 用水など自然環境に恵まれた快適な生活環境 が中原区の特徴となっています。

このため、水と緑の多摩川及び等々力緑地を一体的に整備し、多くの市民にとって利用しやすい施設とする取組や、公園・緑道・街路樹及び二ヶ領用水を利用した水と緑のネットワークの形成など、豊かな自然環境を活かしたまちづくりを進めていくことが必要です。

また、中原区内には、市のほぼ中央という立地 条件から、市民利用施設が多く立地しています。 とりわけ、等々力緑地には川崎フロンターレの ホームグラウンドである等々力陸上競技場、市 民ミュージアム、とどろきアリーナが整備され、 本市の文化・スポーツ・レクリエーションの拠 点を形成しています。

- ●今後は、多摩川や等々力緑地などのより一層の活用により、市民の生活をうるおいと活力で満たすことができるような取組を進めることが必要であるとともに施設へのアクセスを向上させ、文化資源を活かした取組も市民と協働で行うことが重要です。
- ●区内全域では都市基盤の整備が進み、若い世代を中心に都市型の生活様式が浸透しつつあり、世代を超えた暮らしを共に支えるまちづくりを実現するために、高齢者や障害のある方、あるいは子育て中の若い世代など、一人ひとりが生きがいを感じ、安心して暮らせる地域社会を築いていくことが求められています。
- ●区民の意識としては、かわさき市民アンケート、 生活環境満足度についての調査結果によれば、 「通勤・通学の便利さ」、「病院や医院までの 近さ」、「買い物の便利さ」、「家の周りの静 けさ」などが上位に挙げられ、中原区は住みや すく便利であると高い評価を得ています。

●これらを踏まえ、今後も商業や業務施設の立地 促進と住宅地としての快適さに配慮し、より豊かな生活の場として、区民との協働により、多 くの区民が中原区での暮らしに一層の満足を 得られるようなまちづくりを進めていく必要 があります。



#### ■区民会議の審議状況

中原区区民会議ではこれまで「地域で支える高齢社会」「地域の安全・安心をどう守るか」「地域の中の商店街」「地域に参加し、地域に学ぶ」「地域で取り組む環境対策」のテーマについて議論してきました。会議では、まずケーススタディとして地域で行われている課題解決に向けた取組の様子をビデオ報告し、あわせてその活動団体から講演による課題提供を行いました。会議での意見や提案を踏まえ、地域や団体で実践活動につなげています。第1期区民会議の結果や取組の成果は報告書にまとめ、市長・区長あて報告を行いました。今後も区の課題の把握に努め、課題解決のための取組を広めて、区民会議の充実を図ってまいります。

# ●区民会議の審議を踏まえた主な取組

#### 

「すこやか活動」の実践報告を契機として、認識の高まりや活動の異なる団体の相互の連携が図られるようになり、地域活動の広がりに結びついています。

## <地域の安全・安心をどう守るか ―子どもの見守り活動を中心に―>

「子どもの見守り活動」や「あいさつ運動」の取組報告と会議での議論が、地域での活動の広がりにつながっています。

#### <地域の中の商店街 -地域と商店街の新たな連携を考える->

商店街の空き店舗が地域の情報交換や交流の場として活用されている 事例等を通じて商店街が地域住民の生活を支援する地域コミュニティの 核として期待されていることが共通認識され、地域と商店街との連携を 強める取組を進めています。



モトスミ・オズ通り商店街での慶応大学 ボランティアサークルによる寺子屋塾

# <地域に参加し、地域に学ぶ ーみんなが地域活動に参加しやすくなるヒントを考えるー>

地域活動やボランティア活動に参加している市民から課題提供を受け、会議での提案が地域での「おしゃべり会」の開催や「市民活動支援サイト」の構築につながっています。

# く地域で取り組む環境対策 -わたしたちにできる"環境"を考える->

みんなが身近に取り組むことのできる環境対策について考え、委員、区役所が協働してマイボトルの持参、 緑のカーテンの普及、ペットボトルキャップのリサイクル等の取組を進めています。

# 中 原 区

# ■中原区役所における主な取組 計画期間(2008~2010年度)の事業目標

車業夕	7 現代		事業内容・目標				
争未石	現状	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度以降		

# 基本政策 [ 安全で快適に暮らすまちづくり

●区民、企業、行政等が連携して災害に備えた準備を行い、地域の防災力の強化を図るとと もに、歩行空間の整備を進め、安全・安心なまちづくりの取組を進めます。

# Ⅰ-2 災害や危機に備える

地域防災活動推進事業	●区地域防災計画の	●区地域防災計画の		事業推進
中原区地域防災計画を広く周知		普及・啓発及び自主防	<b></b>	
し、区民、企業、行政等が連携し		災組織加入のPR		
て災害に備え、地域の防災力の強	●企業等と連携した地	●企業等と連携した地		
化を図ります。	域防災活動の検討	域防災活動の推進	_	

# Ⅰ-4 快適な地域交通環境をつくる

安全で快適な歩行空間の再整備	●老朽化した水路上	●水路上歩行者用⊐	●水路上歩行者用コ		事業推進
事業(区課題)	歩行者用コンクリート	ンクリート蓋の補修及	ンクリート蓋の計画的	<b></b>	
目内小路に木りりがに少11円形な!	蓋の計画的な再整備 に向けた検討	び計画的な維持管理	な維持管理		

# 基本政策Ⅱ 幸せな暮らしを共に支えるまちづくり

●地域との協働により高齢者がすこやかに生活し、支え合える地域づくりを進めます。

# Ⅱ-1 超高齢社会を見据えた安心のしくみを育てる

橋わたしによる地域福祉の活性化	- 1-1-1111	●団体や中小企業等			事業推進
事業	地域課題の調査	への「まちなか講座」		-	
行政情報や区内の住民組織、福	●開発事業者への協	の実施			
祉活動団体等の情報提供を行	力要請	●ワークショップ、地域			
い、支え合える地域づくりを推進し		福祉講座の実施			
ます。			●高齢者向けホーム	●ホームページを活用	
1917.0			ページの開設	した情報発信	

## Ⅱ-4 すこやかで健全に暮らす

脳・体はつらつ倶楽部事業	●区役所でのモデル	●地域でのモデル事	●地域でのモデル事	●本実施準備	●本実施
「地域で加工、独店りる同節日か !	事業実施 ●認知症予防対象者	業実施 ●認知症予防プログラ	業の実施と検証		●認知症予防サポー
防とコミュニティ形成を核にしたプログラムを行います。	の把握	ムの実施			ター養成

# 基本政策Ⅲ 人を育て心を育むまちづくり

●人□増加に対応した総合的な子ども支援機能の充実に向けた取組を進めます。

# Ⅲ-1 子育てを地域社会全体で支える

総合的な子ども支援機能の整備	●こども相談窓口の開	●子育で・子ども情報			事業推進
拠点とし、子ども相談機能の充	●子育て·子ども情報	の充実 ●子育て・子ども支援 ネットワーク、子育てサ	●子育て・子ども支援 ネットワーク、子育てサ		
実、子育で・子育ちのための支援 を行います。			ロンの拡充・推進	•	

車 坐 夕	111/4		事業内容·目標				
争未行	現状	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度以降		

# 基本政策Ⅳ 環境を守り自然と調和したまちづくり

- ●区民が主体となって公共性の高い場所に緑の植栽と維持管理を行い、環境に配慮したうる おいのあるまちづくりを進めます。
  - Ⅳ-1 環境に配慮し循環型のしくみをつくる

中原区ヒートアイランド対策事業	●区役所で緑のカーテ	●商店街や地域で打		事業推進
【区民会議課題】	ンをモデル実施	ち水の実施		
区民が主体となって取り組むこと	●緑のカーテンPR冊	●緑のカーテンの取組		
	子作成	の推進		
ます。				

## Ⅳ-3 緑豊かな環境をつくりだす

「区民の手で花いっぱい中原」事	●区民による公共空	●区民による公共空		事業推進
業	間の植栽と維持管理	間の植栽と維持管理		
区民が主体となって公共性の高い	●花ふれあいフェスタ	●花ふれあいフェスタ		
	等の開催	等の開催		
い、うるおいのあるまちづくりを推				
進します。				

# 基本政策VI 個性と魅力が輝くまちづくり

●スポーツや音楽等の文化資源を活用した地域コミュニティの活性化を進めます。

Ⅵ-1 川崎の魅力を育て発信する

スポーツ・文化を通	した地域活性	●アメフットワールド	●スポーツ、音楽等の		事業推進
化推進事業(区課題	1	カップの地域支援体制	資源を活用した区民交		
中原区内のスポー	ソ・音楽等文化	の構築	流、地域活性化の促	-	
資源を活用し、地域	で流の機会を	●スポーツ、音楽等の	進		
つくることで活性化		資源活用			
1 10 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0 - 0	<u> </u>				

# 基本政策Ⅲ 参加と協働による市民自治のまちづくり

●大規模な住居系開発などに伴う人口増加に対して、的確な行政サービスを提供するとともに、地域コミュニティの形成や活性化、市民によるまちづくりを推進するための取組を進めます。

Ⅲ-1 自治と協働のしくみをつくる

中原区市民提案型事業	●市民提案型事業の	●市民提案型事業の		事業推進
地域社会が抱える課題の解決のための事業提案を市民から募集し、参加と協働によるまちづくりを推進します。	募集、選考、事業実施	募集、選考、事業実 施、評価	•	

# Ⅲ-2 市民と協働して地域課題を解決する

商店街と連携した地域のまちづく	●商店街活用等につ	●モデル事業の実施	●商店街と地域の連	事業推進
り推進事業(区課題)	いて検討の場を設置	と検証	携事業の促進	
【区民会議課題】	●商店街の地域貢献	●商店街の地域貢献		
中原区内の商店街を地域の情報	活動促進	活動促進		
交換や交流機能など地域コミュニ				
ティの場として活用し、地域の活				
性化に向けた取組を支援します。				

# 中 原 区

事業名	現状	事業内容・目標			
		2008年度	2009年度	2010年度	2011年度以降
中原区市民活動支援サイト事業 地域活動への参加のきっかけを提 供することで地域コミュニティの活 性化の促進、市民活動団体間の 交流を図ります。	●支援サイトの構築、 交流センターの開設 ●市民活動団体と協 働のサイト及びセン ターの運営	●支援サイト及び交流 センターの運営、維持 管理 ●支援サイト及び交流 センターの利用団体間 の交流促進		<b>+</b>	事業推進
自転車と共生するまちづくり事業 駅周辺の放置自転車対策として、 区民と協働で調査や駐輪マナー、 モラルの啓発等を行います。	●武蔵小杉駅周辺での自転車利用マナーの呼びかけ ●放置自転車対策の検討	●武蔵小杉駅周辺で の自転車利用マナー の呼びかけ ●他駅での取組の検 討	●他駅で取り組む支援 体制確立	<b>-</b>	事業推進
歴史と緑資源を活用した歩きたくなる環境づくりの推進事業 区民と協働で区内の歴史や文化、 緑について学び、知る機会を設け、魅力発信を行います。	●「歴史と緑の散策 マップ」作成 ●散策コース案内板 の設置計画策定、設 置	●案内板設置 ●歴史ボランティア養成計画の策定	●歴史ボランティアの 養成	●地域資源を紹介する案内板設置の検討 ●歴史ボランティアを活かした講習会や講座の開催	事業推進
小杉駅周辺再開発地区への 的確な対応 小杉駅周辺の再開発に伴う新たな コミュニティ形成等の諸課題につ いて的確に対応していきます。	●行政情報や住民自 治組織の出前案内の 実施 ●NPOとの協力を検 討	●行政情報や住民自 治組織の出前案内の 実施 ●NPOと連携したコ ミュニティ形成の推進		<b>*</b>	事業推進
区役所サービス向上事業 区役所窓口について、市民の視点 から改善を図り、より利便性の高 い快適なサービスを提供します。	●窓口環境整備 ●接遇研修実施	●窓口環境整備 ●接遇研修実施		<b>*</b>	事業推進
中原区区民会議運営事業 地域が主体的に解決するための 調査審議を行う場として、「区民会 議条例」に基づき区民会議を運営 します。	●第1期区民会議の運営 ●市長・区長報告	●第2期区民会議の運営 ●委員の改選 ●市民報告会の開催	●市長・区長報告	●第3期区民会議の運営 ●委員の改選 ●市民報告会の開催	事業推進

